

**注意!!**

- ◎ 急な出産のため下記とは異なる医療機関で出産した場合は、改めて『出産育児一時金・付加金請求書』の提出が必要になります。
- ◎ 下記の申請について取り下げまたは変更する場合は、健康保険組合まで御連絡ください。
- ◎ 『出産育児一時金等支給申請書（受取代理用）』を提出された場合、出産後に『出産育児一時金・付加金請求書』を提出しても再度支給を受けることはできません。

**記入例**

(あて先) 大塚商会健康保険組合

出産育児一時金等支給申請書（受取代理用）

被 保 険 者 が 記 入 す る と こ ろ	被保険者証	記号	1		番号	12345							
	被保険者	氏名	大塚 一郎		Ⓜ	生年月日	昭和・平成 53年 1月 5日						
		現住所	〒 - 東京都〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇 号棟〇〇号室										
	出産予定日	平成 23年 5月 10日			出生児の数	単体・多胎( 人)							
	出産予定者 <small>(被保険者と同一の場合)</small>	氏名	大塚 花子		Ⓜ	生年月日	昭和・平成 55年 12月 5日						
	出産予定の 医療機関等	名称	(フリガナ) 〇〇サンプジカ 〇〇産婦人科										
		所在地	〒 - 東京都〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇号										
	被保険者 に対する 支払金融機関 ※ 被保険者	(フリガナ ミツビシトウキョウユーエフジエイ)	三菱東京UFJ	銀行	店No.	〇〇〇			口座 No.	1 2 3 4 5 6 7			
		(フリガナ シブヤキタ)	渋谷北	支店	種別	●普通 ・貯蓄 ・当座			口座 名義 氏名	(フリガナ オオツカ イチロウ) 大塚 一郎			

※  
下記 日付は、予定日まで  
2ヶ月以内であること

取  
代  
理  
人  
の  
欄

〓という。)は、医療機関等である(以下「乙」という。)を代理人と定め、次の権限を委任します。  
 〓児一時金等の医療機関等への直接支払制度は利用しません。  
 〓育児一時金等のうち、乙が甲に対して出産に関し請求する費用の額 の受領に関すること。  
 ※ 出産育児一時金等の支給額(保険者が出産育児一時金に係る付加給付を行う場合には、付加給付相当額を含む)を上限とする。

平成 23年 4月 19日

甲(被保険者)の住所 東京都〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇号棟〇〇号室  
 氏名 大塚 一郎 (大)

乙(代理人)の 所在地 東京都〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇号  
 名称 〇〇産婦人科 印  
 〒 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇

受取代理人 に対する支払 金融機関	(フリガナ ミツイスミトモ)	三井住友	銀行	店No.	〇〇〇			口座 No.	1 0 0 0 0 0 0			
	(フリガナ ミナミアオヤマ)	南青山	支店	種別	●普通 ・貯蓄 ・当座			口座 名義	(フリガナ トリツ〇〇ビョウイン タナカイチロウ) 都立〇〇病院 田中 〇〇			

(備考欄)

—受付日付印—

- ◎ 郵便局・農協への振込は行っていません。
- ◎ 必要添付書類 …… 母子健康手帳の写しまたは 出産予定日まで2ヶ月以内であることを証明する書類。  
※いずれも出産する方の氏名・予定日が明記されたもの。